

令和7年度広島県DX推進事業について

1 要旨・目的

全県的なDXを推進するため、県内の民間事業者等（以下「事業者」という。）のDXを後押しする「令和7年度広島県DX推進事業」を実施する。

2 現状・背景

令和4年に策定した「広島県DX加速プラン」に基づき、令和5年度から「DXの必要性を感じているが取り組めていない事業者（DX共感・未着手層）」を主なターゲットとし、DXの第1段階の着手に向けた後押しを行ってきた。

とりわけ、DXに取り組む事業者を面的に拡大していくため、日頃から事業者の経営相談等に対応している金融機関や商工団体などの地域の支援機関（以下「支援機関」という。）と連携し、支援機関の従事者のデジタルリテラシーや支援スキルの向上に向けた取組を実施した。

こうした中、県が行ったDXに関する実態調査によると、事業者の約3割がDXに取り組んでいるものの、その多くがDXの第1段階に留まっており、ビジネス変革（DXの第2段階以上を想定）には至っていない現状がうかがえる。

このため、令和6年度から既にDXの第1段階に取り組んでいる層に対して、ビジネス変革を推進できる中核的人材の育成に取り組んでいる。

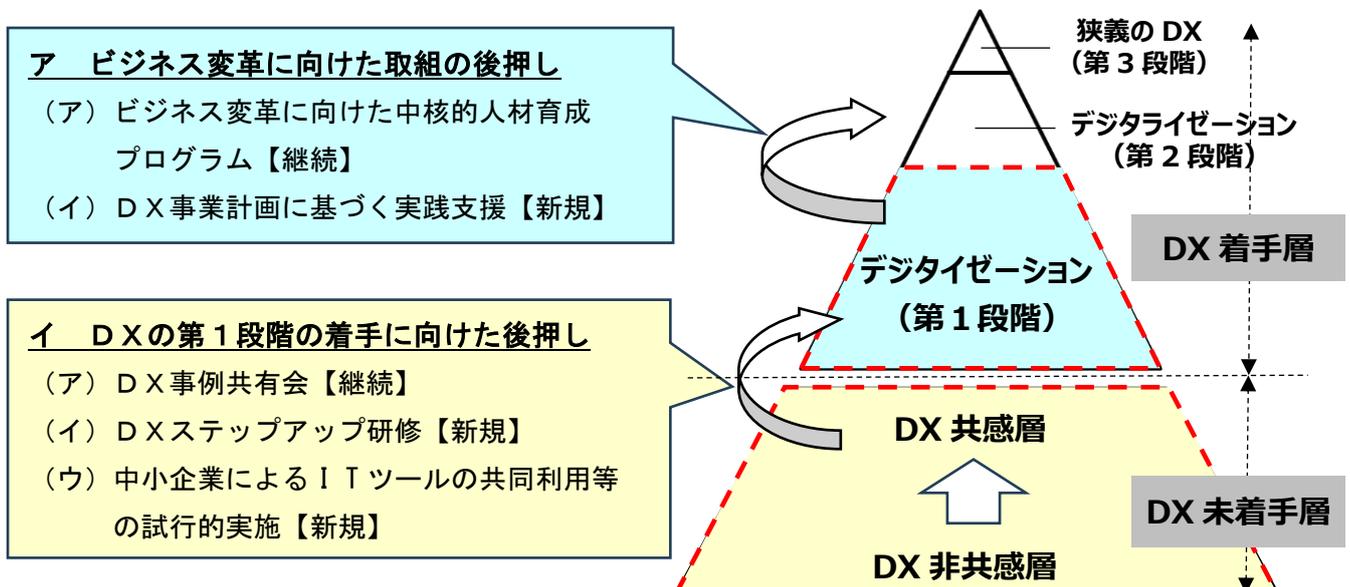
※令和6年度事業の取組結果は別紙のとおり

3 概要

(1) 実施内容

事業者のビジネス変革に向けた取組を後押しするため、社内でDXを推進できる中核的人材の育成に取り組むとともに、ビジネス変革の実践を重点的に支援することにより、地域のモデルとなる事例の創出を目指す。

また、引き続きDXの第1段階の着手に向けた後押しを行い、DXに取り組む事業者の裾野拡大に取り組む。



ア ビジネス変革に向けた取組の後押し

(ア) ビジネス変革に向けた中核的人材育成プログラム【継続】

事業者のビジネス変革に向けて、社内業務全体のプロセス改革などの取組を推進することのできる人材を育成するプログラムを実施する。

項目	内容
対象者	広島県内に本社や主たる事業所を有し、既に「デジタルイノベーション」に取り組んでいる事業者
実施内容	・ビジネス変革に向けたDX事業計画を策定するため、ワークショップ及び個別支援を実施 ・DX事業計画に基づき実践する中で生じた個別・具体的な課題を解決する個別支援を実施
実施時期	令和7年7月～令和8年3月

(イ) DX事業計画に基づく実践支援【新規】

ビジネス変革のモデル事例を創出するため、DX事業計画を策定している事業者に対して計画に基づく実践を支援する。

項目	内容
対象者	DX事業計画を策定している事業者 (例：令和6年度中核的人材育成プログラム参加事業者等)
実施内容	・各事業者の現状や課題を踏まえ、ビジネス変革の実践に向けた個別支援を実施 ・支援した事業者の取組を波及させるために、進捗報告会等を実施
実施時期	令和7年度下半期

イ DXの第1段階の着手に向けた後押し

(ア) DX事例共有会【継続】

DXに着手できていない事業者の実践意識を醸成するため、DXの取組事例を基に、DXに取り組む際の参考やきっかけとなる共有会を実施する。

項目	内容
対象者	DXに着手できていない事業者
実施内容	・人手不足や売上拡大などの経営課題を解決するために、実際にDXに取り組み、成果を上げた事業者による事例紹介や、専門家による深堀解説、個別相談会等を実施
開催方法	ハイブリッド ※一部アーカイブ配信あり
実施時期	令和7年8月～令和8年1月(全6回)

(イ) DXステップアップ研修【新規】

デジタルツールの活用方法等を段階的に学ぶ機会を提供し、受講者のDXの取組に向けた主体的な学習や検討、自社での働きかけ等の具体的な行動を促す研修を実施する。

項目	内容
対象者	県内の企業、団体等に勤務している方 ※特に、DXの具体的な効果がイメージできない方やデジタルに対して苦手意識がある方、DXの必要性を感じているが取り組めていない方
実施内容	・参加者のデジタルリテラシーやニーズを踏まえ、レベル分けした4つのコースから段階的に学べるオンライン研修を実施
開催方法	オンライン ※アーカイブ配信あり
実施時期	令和7年7月～10月（全13回）

(ウ) 中小企業によるITツールの共同利用等の試行的実施【新規】

人的・資金的リソースに制約のある中小企業の負担を軽減し、効果的にDXに着手できる取組を試行的に実施する。

項目	内容
対象者	DXに着手できていない事業者
実施内容	・中小企業の課題やニーズ等を整理した上で、ITツール等の共同利用や、外部委託（BPO）を通じたバックオフィス業務のデジタル化などの効果的な取組を検討し、支援機関と連携して試行的に実施
実施時期	令和7年度下半期

※上記の取組に加えて、これまでに作成したDX取組事例集や簡易診断ツール等の各種ツールの利活用を促進する。

(2) 予算（一部国庫）

87,424千円

※うち新しい地方経済・生活環境創生交付金：43,432千円

4 その他

○広島県DX推進コミュニティHP：<https://hiroshima-dx.jp/>

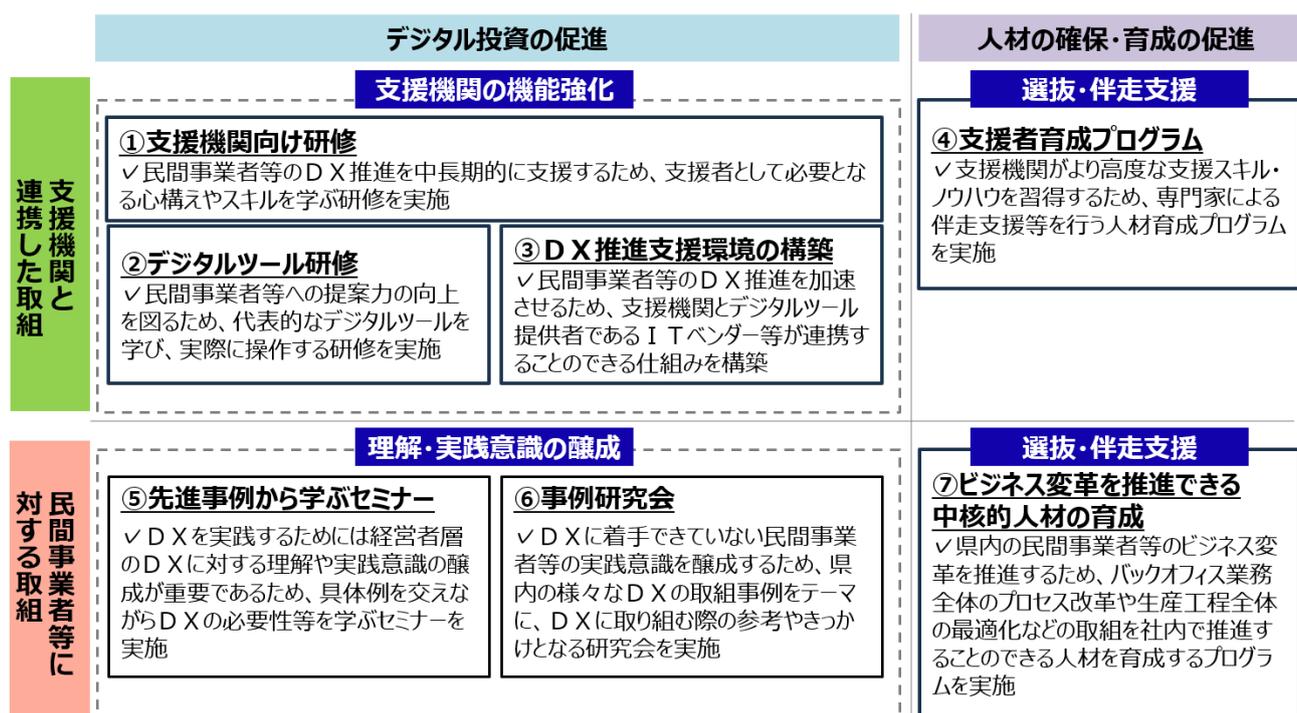
○広島県DX加速プラン：<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-dx-torikumi/plan.html>

令和6年度広島県DX推進事業の取組結果について

1 概要

「広島県DX加速プラン」の柱である「デジタル投資の促進」、「人材の確保・育成の促進」を推進するため、支援機関を対象とした支援者育成プログラムや支援環境を構築するとともに、事業者のビジネス変革に向けた取組を推進することのできる中核的人材の育成などに取り組んだ。

【各取組の全体概要】



2 各取組の結果

① 支援機関向け研修

事業者のDX推進を中長期的に支援するため、支援機関の従事者（以下「支援者」という。）として必要となる心構えやスキルを学ぶ研修を実施した。

項目	内容
対象者	支援者
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> 経済産業省「DXリテラシー標準」に基づく支援スキルの体系的な解説 実際の「DX支援」の進め方の紹介 DXの成功と失敗を分けるポイントの解説
開催方法	オンライン ※アーカイブ動画掲載先： https://hiroshima-dx.jp/pages/353/
実施日時	令和6年9月17日（火）14:00～16:00
参加者	92名

② デジタルツール研修

事業者への提案力の向上を図るため、支援者に対し、代表的なデジタルツールを学び、実際に操作する研修を実施した。

項目	内容				
対象者	支援者				
研修内容	<ul style="list-style-type: none"> ・業種・テーマ別に、課題解説と代表的なデジタルツールの説明 ・業種・テーマ別に、デジタルツールを活用した取組事例の紹介 ・デジタルツールの体験会 				
		日程・場所	業種・テーマ	参加者	アーカイブ動画
	第1回	10/9 広島 10/10 福山	飲食業	52名	https://hiroshima-dx.jp/pages/354/
	第2回	11/12 広島 11/15 福山	建設業	33名	https://hiroshima-dx.jp/pages/381/
	第3回	12/11 福山 12/12 広島	卸・小売業	50名	https://hiroshima-dx.jp/pages/386/
	第4回	1/15 福山 1/16 広島	製造業	35名	https://hiroshima-dx.jp/pages/405/
	第5回	2/5 広島 2/6 福山	バックオフィス	43名	https://hiroshima-dx.jp/pages/406/
	第6回	2/26 福山 2/27 広島	介護福祉業	25名	https://hiroshima-dx.jp/pages/407/
	合計		238名		

③ DX推進支援環境の構築

事業者のDX推進を加速させるため、支援機関とデジタルツール提供者であるITベンダー等が連携することのできる仕組みを構築した。

項目	内容
対象者	支援機関
実施内容	支援機関に対する専門家による相談窓口を設置し、次の取組を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・支援機関は、事業者が抱える課題をヒアリングし、相談窓口となる専門家に提出 ・専門家が、支援機関と一緒に事業者を訪問し、課題の深堀、整理を行ったのち、課題解決に最適なITベンダー等を選定 ・ITベンダー等は、事業者を訪問し、課題解決となるデジタルツールを提供
実施時期	令和6年10月～令和7年3月
実績	対応件数：6件 ※支援機関による相談受付から適切なITベンダーの紹介までを対応

④ 支援者育成プログラム

支援機関がより高度な支援スキル・ノウハウを習得するため、専門家による伴走支援等を行う人材育成プログラムを実施した。

項目	内容
対象者	支援機関
実施内容	・支援機関が担当している事業者へ専門家が支援者と同行訪問し、専門家のDX支援を体験する機会を提供 ・同行訪問の前後でワークショップなどを実施
開催方法	本プログラムに参加する支援機関ごとに開催
実施時期	令和6年10月上旬～令和7年3月中旬（全6回）
実績	商工会議所や金融機関など11支援機関がプログラムに参加し、DXの実践支援に向けたスキルやノウハウを習得

⑤ 先進事例から学ぶセミナー

DXを実践するためには経営者層のDXに対する理解や実践意識の醸成が重要であるため、具体例を交えながらDXの必要性等を学ぶセミナーを実施した。

項目	内容
対象者	事業者
実施内容	既にビジネス変革に取り組んでいる事業者による事例紹介や、有識者からの講演に加えて、登壇者との座談会など、現地交流イベントを実施
開催方法	ハイブリット ※アーカイブ動画掲載先： https://hiroshima-dx.jp/jirei-seminar/report/
実施日時	令和6年11月28日（木）14:00～16:30
参加者	69名

⑥ 事例研究会

D Xに着手できていない事業者の実践意識を醸成するため、県内の様々なD Xの取組事例をテーマに、D Xに取り組む際の参考やきっかけとなる研究会を実施した。

項目	内容				
対象者	D Xに着手できていない事業者				
実施内容	業種・テーマ別に、実際にD Xに取り組んだ県内の事業者による取組紹介や、紹介事例の専門家による深堀解説、代表的なデジタルツールの体験会を実施				
		日程・場所	業種・テーマ	参加者	アーカイブ動画
	第1回	10/8 広島	飲食業	25名	https://hiroshima-dx.jp/pages/370/
	第2回	11/12 広島	建設業	46名	https://hiroshima-dx.jp/pages/393/
	第3回	12/11 福山	卸・小売業	51名	https://hiroshima-dx.jp/pages/369/
	第4回	1/15 福山	製造業	74名	https://hiroshima-dx.jp/pages/390/
	第5回	2/5 広島	バックオフィス	69名	https://hiroshima-dx.jp/pages/392/
	第6回	2/26 福山	介護福祉業	35名	https://hiroshima-dx.jp/pages/391/
	合計		300名		

⑦ ビジネス変革を推進できる中核的人材の育成

事業者のビジネス変革を推進するため、バックオフィス業務全体のプロセス改革や生産工程全体の最適化などの取組を社内で推進することのできる人材を育成するプログラムを実施した。

項目	内容
対象者	既に「デジタイゼーション」に取り組んでいる事業者
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス変革に向けたD X事業計画を策定するため、全5回のワークショップ及び個別支援を実施 ・ワークショップ終了後に、D X事業計画に基づき実践する中で生じた個別・具体的な課題を解決するフォローアップ支援を実施
実施時期	令和6年11月～令和7年3月
実績	<p>プログラムに参加した33事業者のうち、31事業者がD X事業計画を策定</p> <p>※プログラムの活動報告掲載先： https://hiroshima-dx.jp/chukakutekijinzaireport/</p>